

04 INHORGENTA EUROPE

《ジュエリーショー》

世界的規模の質の良いジュエリー国際展示会が2月末ミュンヘンで開催されました。ここを訪れるのは2回目。ここには貴金属業に関するあらゆるものが展示されています。そして私にはたくさんのワクワクのあるところ。お洒落なブース構成とディスプレイ(彼らはここでシャンパンやエスプレッソを飲みながらビジネスをするのです)もの造りの楽しさが伝わってくる作品と作家達。そこには思いがけないジュエリー達があって、その発想の自由さに驚きます。1日中広大な会場を歩き回ってもさほど疲れを感じないのはこの沢山のワクワクのおかげでしょうか？

《カーニバル》

長く厳しい冬の最後に感じるほのかな春の訪れの喜び。これがミュンヘンのカーニバル。それは北国ゆえに大ブレイクするようです。

INHORGENTAの会期も終わり、美しい古都を歩きましょう...の期待は見事破れ、意外なミュンヘンっ子の陽気な一面を見ました。雪の零下の街中をビールやホットワインを片手に、思い思いの衣装をした人達。歌いそして踊ったり...。家族で、夫婦で、友達同士でと実に様々。“ずっと年金生活”のような老夫婦も毛糸の手袋を二人握り締め体を揺すってにこにこ楽しそう。

←男性？女性？モチお分かりでしょう？
まっ、楽しけりゃどちらでもいい。

《雲を着る》

会場では昨年後半の新シリーズ《雲》を着ていました。大抵の方は静かに微笑んで“素適だ”と言って下さるのですが、突然目の前に現れた男性は“ほとんど両手握り締め、抱きしめ状態”で、“すばらしい”の連発。バルセロナの雑誌編集者とのこと。「作品のCDをここに送って!!」「ウン、ウン送る!!」などと話して気がいたら彼の編集による雑誌のずっしりと重い紙袋を手を持たされて、どうしようかの状態。これがラテンのノリとでもいうのでしょうか？

《ダイヤモンドは永遠に》



私の作品にダイヤは多用しない。勿論主人公でもない(主人公は身につけるその人)。でも小さな小さなダイヤでも上質なものには存在感があり力強い。この数年、ダイヤの原石の美しいものを探している。ひとり輝きすぎてはいけない、華美に陥らない、手ごろな価格のダイヤ。アントワープで四角い穏やかなダイヤに出会った。5m/m角~10m/m角と色々。でも全然いやらしくない。日本に送られてきたらシンプルな指輪にしよう。素適に仕上げないとダイヤに申し訳ない...



《It's New》



トルマリン原石 ネックレス&リング セット
 ネックレス トルマリン・パラバトルマリン・エメラルド・アコヤケシ真珠
 K18YG・K18WG・ネックレス部分取り外し機能
 リング トルマリン・パラバトルマリン・スピネル・ダイヤ・K18YG
 K18WG

編集後記

日常の中で感じたことの雑文を BIZ NEWS にしようと思い立ちました。以前出していた BIZ NEWS はもう少し文化的(?)だったような気もしますが、この軽さ、バタバタたたくメール文の故でしょうか。次回から BIZ NEWS をメール配信希望、又はもういらないという方はご多忙の折恐れ入りますがお手すきの時に下記宛先までお知らせ下さい。

〒400-0032 山梨県甲府市中央 2-9-12

E-mail biz_setuko@ybb.ne.jp

TEL/FAX (055)-227-5927

BIZ 島田 節子

個展のお知らせ

甲府展 4/23(金)・24(土)・25(日)

青山展 5/13(木)・14(金)

地の夢

億年の眠りからさめた
 眩しげな虹色の面立ち。
 地の奥底は虹色なのか、
 夢が虹色だったのか...